

## ◆ 林業試験場で学び・女子畑植林地見学！



5月11日、緑のまちづくりの会では親睦と研修を兼ねて20名の会員が日田市を訪れました。

日田市では林業試験場で高橋場長から竹林拡大問題や二酸化炭素対策としての木材の利用など学びました。

女子畑のいこいの森では13年から会員が植林した木々に再会し、若葉覆う成長ぶりを確かめてきました。



「古賀市緑のまちづくりの会」と書いてありました

いこいの森広場の木陰でピクニックの様に楽しい昼食をとり、会話の弾む中、森林土壌層位等の勉強もしました。帰りにはビール工場に立寄り、渇いた喉を潤して帰路につき、有意義な初夏の一日をすごしてきました。

## ◆ 北九州古賀病院で花壇づくり！



北九州古賀病院から庭園に潤いのある花壇が欲しい、と相談をうけて、病院のスタッフの方と園芸福祉の話し合いで、先ず庭園にレイズドベッド(腰高)花壇を作り、逐次花を広げていこうと方針が決まりました。

早速リハビリ室の前に立派な花壇が完成し、5月12日午後、はなちどりの花等を持ちこんで会員4名で植え込みをしました。また、急遽大型の鉢3ヶを調達されて同時に植え付けしました。今、当病院の庭園では車椅子等で散歩される方々に癒しの道を提供する段取りが出来

たようです。またその前の4月28日には7人ほどで皇帝ダリヤの苗の植え付けもしました。長いお付き合いの みどり苑 の関連施設だそうですし、はなちどりの隣組のことであり、これから“花や緑”でみんな幸せになりますよう共に頑張りたいと思います。

## ◆ 森づくり草刈始まる！

森づくりの日の5月15日朝、会員12名がクロスパルこが駐車場に集まり、5月23日夏の育林行動日の予定カ所を下見した後、「森づくり草刈」に初挑戦しました。その後、植林地周辺のゴミを6個の袋に収集したり、若竹切りもしました。育林行動中止決定後、有志で草刈を続けており、5月23日には任意参加で古賀市職員3名、緑の会員16名、福岡GH9名、岡垣町緑のまちづくりの会1名も応援に駆けつけていただき、コスモス館周辺の草刈は終わりました。会では随時有志による草刈を続けています。

## ◆ 夏の育林行動中止！

5月23日に計画した夏の育林行動は、新型インフルエンザ拡大傾向を見据えて中止することが決まりました。中止決定は、5月18日の古賀市10万本の森づくり実行委員会で、市からの提起を受けて検討し決めました。緑の会では放置できない新植林地等、優先度の高い所から任意での草刈を実施することになっています。中止に伴い22日西日本TVクルーが現地取材し、同夜放映されました。

## ◆ 古賀東小 お花をどうぞ！

恒例のえながわくらぶ「お花をどうぞ」の行事が5月14日(木)古賀東小学校の3、4時限の時間に行われました。これは4月23日に3年生のみんなで作った花鉢を、地域の一人住まいのお年寄りのお家に「大事に育ててください」とプレゼントして、お花を仲介にして、子どもたちとお年寄りの世代間交流を図るものです。緑の会も園芸福祉の立場で毎回参加しています。

今年の3年生もみんな元気に花を育て、手紙と共にお年寄りのお家に届け、「7月の再訪問まで大事に育ててください」とお願いしてきました。

## ◆ 古賀東小学校の防風垣を手入

5月16日早朝8時30分から、校内周辺に保護者や子ども達が集合し、事前に決められた受持区域に分散して校内周囲全般の草刈と共に刈取った草を収集する作業に努めていました。

緑のまちづくり会員4名も鎌を持って参加し、20年春に会員が参加して植林した防風垣の草を刈払い、刈取った雑草を乾燥防止や雑草抑制と土作り効果を高めるために樹木の根元に寄せ、9時30分には作業を終了して解散しました。

## ◆ 伊都キャンパス・フォーラムと植林に参加

会員16名は、5月17日日曜日伊都キャンパス内で開催された“福岡グリーンヘルパー創立10周年記念「里山の森づくりフォーラム」「どんぐりの森をつくろう植林」”に参加しました。

午前中のフォーラムでは、矢原九大教授の世界や日本の森林の現状や森づくりの講演があり、続いて薛先生をはじめとする地域代表パネリストが参加した地域の森づくりフォーラムがありました。午後は、キャンパスの一角にアラカシやコナラなど、地域に生育する種子から育てた2000本の苗木を子どもを含む300名の参加者で賑やかに植林しました。

会員の中には、伊都キャンパスに初めて出向き規模の大きさに圧倒されたり、記念行事の植林などに参加して、充実した時間としていました。

### 会員の声

#### わたしに出来るかな？

32年間の永きに亘り公私に様々のご厚情に感謝しつつ事業を廃業しました。さて、残された人生を微力ではありますが、社会奉仕に専念努力致す所存であります。以上が私の第三の人生を歩み出す第一歩です。平成13年第1回の植樹祭に参加し平成21年まで諸事業が重なり4、5回程度しか参加できませんでした。今年3月の植樹祭に参加して「緑のまちづくりの会」の皆さんをはじめ、その他多くのボランティアグループの方達の献身的な仕事ぶりに心を動かされ入会をご相談した処、快く受け入れて下さいました。初回植えた苗木もすっかり大きく育ち、グリーンパークのそこかしこにきれいな景色の中を散策出来、心身共にリフレッシュ出来る自然の森へと変身しております。5月11日は植林に参加された日田市女子畑の森への研修に同行させて頂き、樹々の成長ぶりに目を見張るものがあり、改めて自然の大切さを実感しました。

今日、地球上では確実に温暖化が進行しております。それを防止するため私達は毎日の生活を通して省エネを心掛け、可能な限り二酸化炭素を削減する責務を負わねばなりません。経験が皆無に等しい私ですが微力ながらお役にたてればと思います。それにはあまり背伸びせず体力が続く限り、また、時間の許す限り参加して行きたいと思っております。

最後に私の好きな言葉を引用させていただきます。「人間に与えられる最高の勲章は(感激)であり、それは自らが流した汗と涙の量に比例する」諸先輩の皆さん、今後とも宜しくご指導の程お願い致します。

大橋 一成